

サケ稚魚放流情報 No.5



平成25年5月1日
岩手県水産技術センター
漁業資源部
TEL: 0193-26-7915
FAX: 0193-26-7920
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

表面水温は、平年より1～2℃低めで、緩やかに上昇しています。動物プランクトンは、前回より順調に増加しています。

水温、餌料ともに放流に適している時期と考えられるので、サイズにこだわらず給餌飼育した稚魚の放流を進めてください。

1 表面水温

4月22、23日の表面水温は、宮古湾 **7.7℃** (同期10年平均8.7℃、前年同期8.9℃)、山田湾 **7.4℃** (8.8℃、8.7℃)、唐丹湾 **7.5℃** (8.3℃※8年平均、8.4℃)、越喜来湾 **7.8℃** (8.3℃、9.6℃)、大船渡湾 **7.8℃** (9.6℃、10.6℃) と、各湾とも 平年と比較して1～2℃、前年と比較して1～3℃低い値でした。

2 動物プランクトン沈殿量

4月22、23日のノルパックネット鉛直20m曳きによる動物プランクトンの沈殿量は、宮古湾 **1.50ml / m³** (同期10年平均2.38ml / m³、前年同期3.46ml / m³)、山田湾 **2.39ml / m³** (1.20ml / m³、0.75ml / m³)、唐丹湾 **4.09ml / m³** (2.05ml / m³※8年平均、1.32ml / m³)、越喜来湾 **1.57ml / m³** (2.51ml / m³、6.73ml / m³)、大船渡湾 **0.98ml / m³** (1.18ml / m³、0.94ml / m³) と、山田湾と唐丹湾では平年より多く、宮古湾、越喜来湾、大船渡湾では平年より少ない状況となっています。

3 その他

- ①4月前半と比較して、唐丹湾や越喜来湾の水温は低下し、他の湾でも水温上昇は緩やかであり、沖合に分布している5℃以下の水塊が影響していると考えられます。(4月24日発行海況情報No.16 <http://www.pref.iwate.jp/~hp5507/kaikyousokuhou-13/No.16.pdf>)
- ②今後の情報については、いわて大漁ナビ (<http://www.suigi.pref.iwate.jp/>) の衛星画像や、野田湾、山田湾、釜石湾、広田湾の定地水温も参考にしてください。

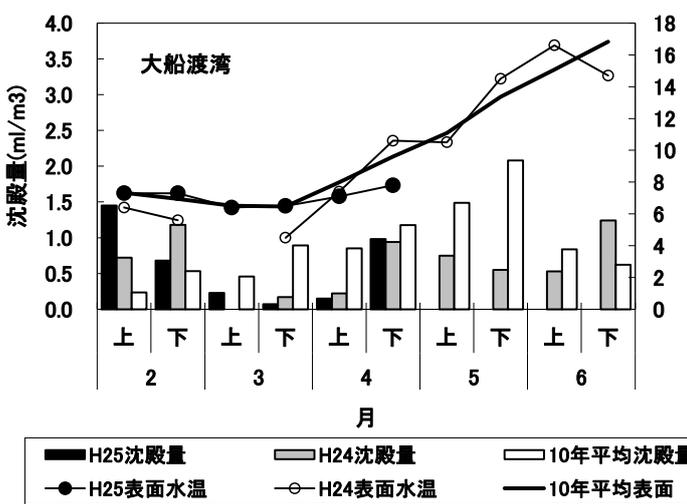
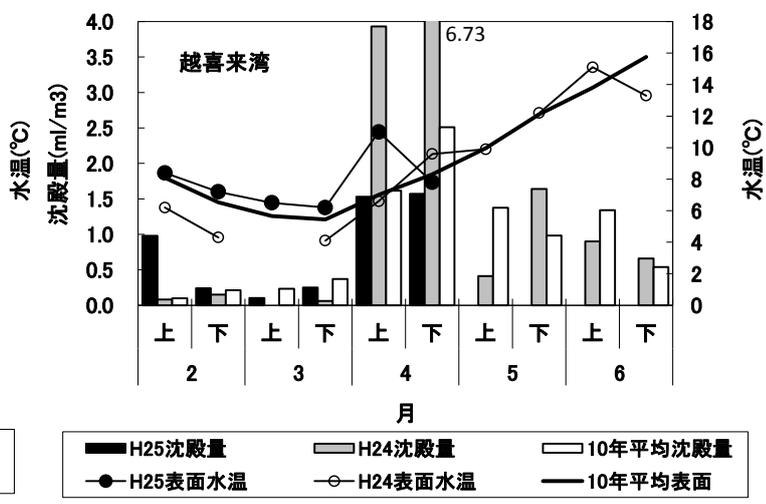
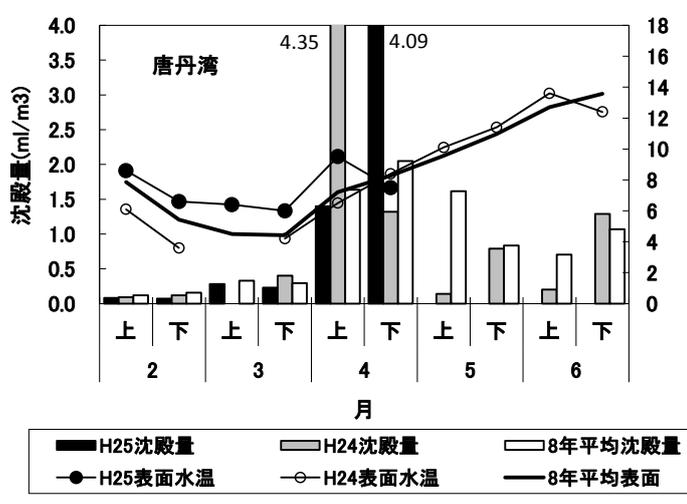
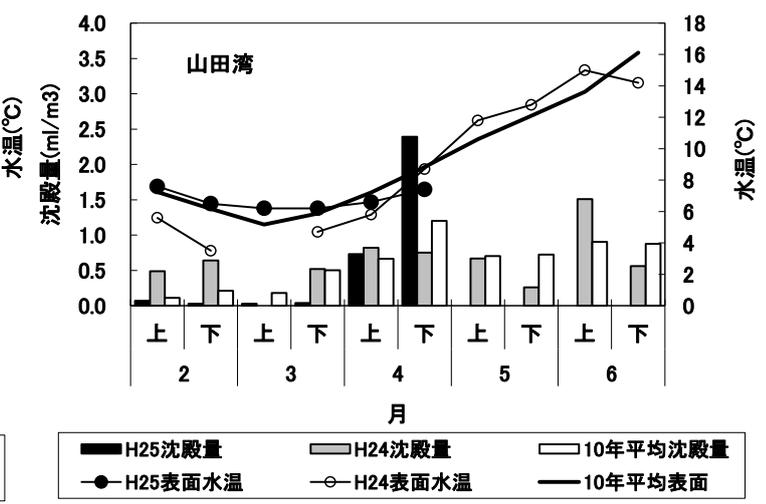
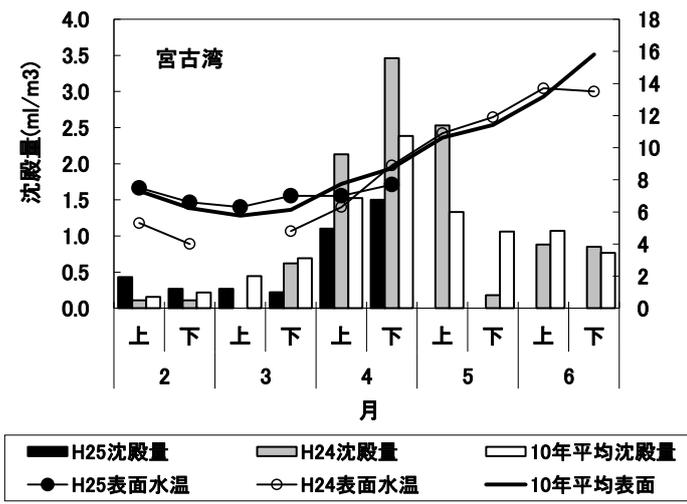


図 5 湾における動物プランクトン沈殿量、表面水温の季節変化